

関東の 長寿企業

2022年春

The Companies with a Long History in Kanto region

日刊工業新聞社東京支社編

日刊工業新聞社

世界140カ国で活躍する 道路建設機械のスペシャリスト

酒井重工業株式会社



代表取締役社長
酒井 一郎氏

長寿の
秘訣

選択と集中によるグローバルニッチ戦略の展開 締固め技術など他社を圧倒するローラ知識とノウハウ

中央アメリカのニカラグア。短工期かつ低コストで道路を作り上げるスタビライザ（路上路盤再生）工法の技術移転により、わずか5年間で総延長25,000kmの道路のうち、2,000km 近くの土道を舗装道路に改善した。機械の提供だけでなく現地にノウハウを伝授したのは、創業100年超の道路建設機械のバイオニア、酒井重工業株式会社だ。「雨が降っても学校に行けるようになった」「道路が良くなり燃費、移動時間などが大幅に改善された」。同社には土道が舗装道路に改善されたことを喜ぶたくさんの声が寄せられた。

1918（大正7）年、機関車の修理と部品製造で創業し、27年に木材搬出のための森林鉄道用機関車を国産化。29年からロードローラの生産を開始した。1935年にはタイへのロードローラ輸出を始める一方、飛行場整備のための軍需用ロードローラを製造。戦災で

工場を焼失するも戦後いち早く再建し、国内の道路整備需要の拡大とともに成長を遂げてきた。その後、舗装用ローラだけでなく道路の維持補修用機械や土工用ローラなど商品群を拡充し、今や道路建設機械の国内シェア7割を持ち、世界140カ国に輸出する世界有数の道路建設機械メーカーでもある。

◎月面の締固め研究にも参画

道路建設機械は、建設機械市場全体の3%という極めてニッチな産業分野。国内外には道路建設機械を手掛ける大手メーカーが存在するが、酒井重工業のように道路建設機械に特化した独立企業はほとんどない。いわば道路建設機械のスペシャリストとして他社にはない知識と技術を保有していることが、同社の強みとなっている。なかでも土を締固める技術は、土の成分や天候等によって繊細かつ



ニカラグア スタビライザ工事風景



ケニア スタビライザ納入を記念して現地で撮影

緻密な分析と施工が求められるノウハウの塊りとされる。最近では同社の締固め技術に対する注目が高まっており、堤防や砂防ダムの強化対策などのほか、月面拠点の構築に必要な締固め技術に関するJAXAとの共同研究をスタートさせている。

とはいえ国内の道路建設需要はピークを超えている。早くからアジア向け輸出を開始していた酒井重工業は、バブル崩壊以降に厳しい局面に立たされたのを機に、インドネシアの合弁会社を解消して100%出資の製造子会社を新設、さらに米国と中国に新工場を建設してグローバル展開を推進してきた。海外売上比率は4割に達し、収益の半分を海外で稼ぎ出す。ローラの提案営業を展開している北米以外は、中南米や東南アジアの発展途上国を中心にスタビライザ事業の展開を図っており、数年前から国土交通省のアフリカ・インフラ協議会（JAIDA）にも参画し、アフリカへのアプローチを積極化。世界一流のグローバルニッチ企業を目指している。

◎サステナブルな社会づくりに貢献

「道路建設機械事業を通じて、世界の国土開発に貢献していくことが当社の役割。機械を売ることのみが目的ではない」と話すのは、渡邊亮介副社長。締固め技術や修理技術などを含めた全体サービスが不可欠とし、道づくりを通じて現地の人々の暮らしをより良



SAKAIをもっとよく知っていただくためのプロモーション動画

いものにしていく姿勢を大切にする。まさに事業そのものがSDGs（持続可能な開発目標）の取り組みとマッチしており、今後はサステナブルな社会づくりに貢献している企業としてのブランディングを一段と強化する。

CO₂排出削減など環境負荷低減の取り組みも本格化させている。ディーゼルエンジンに代わる電動式ローラの製品開発を進めているほか、2022年度から生産過程での省エネを本格化、再生可能エネルギーによる電力購入により工場のCO₂排出を半分にする。さらにロードローラなどの自動操縦の実現に向けて、他の建設機械との連携を見据えた無人施工の業界標準作りに参画中だ。道路建設機械のスペシャリストとして国内外の社会インフラ整備に貢献する酒井重工業。SDGsにはじまり防災、安全、環境、宇宙など、活躍の幅はますます広がっていくことだろう。

会社概要

創 業：1918（大正7）年5月
設 立：1949（昭和24）年5月
所 在 地：東京都港区芝大門1-4-8
 浜松町清和ビル5F
資 本 金：32億5,834万円（東証プライム上場）
従業員数：単体：299名 連結：602名（2021年3月末現在）
事業内容：【締固め機械】ロードローラ、タイヤローラ、土工用・舗装用振動ローラ、振動マカダムローラ等
 【道路維持補修機械】ロードカタ、ロードスタビライザ



社是

良い製品を安く、早く、親切心をもって作り、それをユーザーに提供することによって、国土開発という社会事業に貢献する。
和の精神を基本理念とし、労使一体、共に働くことにより、苦楽を分かち合い、物心両面の豊かな生活を確保すると共に、企業を建設機械メーカーとして一流のものに成長させる。



左記のQRコードを読み込んで「COCOAR」アプリ（無料アプリ）をインストールした後、アプリを起動し、画像にかざしてスキャンすると関連動画がご覧いただけます。

●有効期限：2022年3月31日より2年間